

令和元年度 事業報告

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

I. 総括的概況

1. 令和元年度は、公益目的事業活動を推進しつつ、「地域に貢献する魅力ある法人会」としての組織をアピールした。
2. 具体的には次の5項目を方針に掲げ、事業活動を推進した。
 - ① 税知識の普及と納税意識の高揚のための取り組みをより一層強化する。
 - ② 適正・公平な税制実現のための的確な提言を行う。
 - ③ 地域企業と地域社会の健全な発展に貢献するための取り組みをより一層強化する。
 - ④ 申告納税制度の維持発展と円滑な税務行政に寄与するため、電子申告(e-Tax)の普及を推進する。
 - ⑤ 他団体との連携をより一層強化し、当会の認知度向上に努める。
3. また、各事業活動は、福岡県及び税務当局、税理士会並びに公益財団法人全国法人会総連合(以下、「全法連」)・一般社団法人福岡県法人会連合会(以下、「福岡県連」)等の関係機関の指導・支援を得て、また、友誼団体である小倉間税会・小倉優良申告法人会と連携して、推進した。
4. 前年度(平成30年度)事業実績との主な相違点
 - (1) 北九州市の安全・安心な防犯環境づくりへの協力
 - ① 小倉北区・南区の安全・安心を向上させるため、北九州市、小倉北・南警察署等と連携して、平成27年度より実施している「街頭防犯カメラの設置推進」に継続して協力した。
令和元年度は、平成30年度と同様、街頭防犯カメラ3台を寄贈して協力した。
 - ② 租税教室の開催で関係のある小倉南区の全公立小学校の新1年生に対し、北九州市教育委員会了承のもと、「登下校時の防犯に配慮した名札」を本年度も寄贈した。
 - (2) 各種講演会、研修会、セミナー開催要領等の見直し
 - ① 会員企業及び非会員企業の社員の方、広く一般の方が参加できるよう、講演会、研修会、セミナーの内容を充実させ、開催時期・要領・広告・告知方法等を見直した。
 - ② 支部研修会については、各研修会が同一月の開催とならないように一定期間を設けた。

Ⅱ. 事項別状況

1. 総務関係

(1) 情報公開

定款第33条、第35条及び第40条により当会が情報公開すべき情報についてHP（ホームページ）への掲載、所定資料の事務所内備え置きにより対応している。

(2) 表彰に関する事項

【全法連会長表彰】

◎県連役員会長表彰

大 迫 益 男（県連副会長） 中屋敷 善 三（県連組織委員）

◎単位会功労者

富 澤 善 和（理事） 異 島 明 子（理事）

【福岡県連会長表彰】

◎県連表彰

安 部 高 子（県連理事） 川 村 一 弘（県連総務委員）

◎単位会功労者

赤 坂 英 典（常任理事） 垂 水 繁 幸（常任理事）
神 崎 大（理事） 川 口 博 史（理事）
越 智 英 雄（理事） 橋 本 美登里（税制委員）
細 川 文 枝（総務委員） 宮 崎 勝 裕（総務委員）

【納税表彰等】

◎国税庁長官納税表彰

大 迫 益 男（会長／全法連理事／福岡県連副会長）

◎小倉税務署長納税表彰

山 内 英 樹（前副会長）

◎小倉税務署長感謝状

中 邑 和 稔（副会長） 金 丸 勝 利（理事）
鍋 島 律 子（女性部会理事） 石 崎 信 考（理事／前青年部会長）

2. 組織関係

(1) 会員

区 分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
法人数（社）		8,477	8,608	8,659	8,645	8,692
会員数（社）〈末日〉		2,317	2,328	2,306	2,291	2,284
入 会（社）		47	86	84	69	67
退 会 （ 社）	通 常	▲61	▲49	▲59	▲59	▲67
	未納会員	▲37	▲26	▲47	▲25	▲ 7
	免除会員					
	計	▲98	▲75	▲106	▲84	▲74
加入率（％）		27.3%	27.0%	26.6%	26.5%	26.3%

賛助会員は増加傾向にあるものの、正会員数の減少に伴い、全体の会員数は減少。

今後とも、会員拡大を図り、全体の加入率を平成27年度当時の加入率まで引き上げることを目指す。

(2) 役員

役員名		定数（定款上）	令和元年度
理 事		25名以上80名以内	52名
内 記	会 長	1 名	1 名
	副 会 長	7 名以内	6 名
	専 務 理 事	1 名	1 名
	常 任 理 事	20名以内	11名
	理 事	51名以内	33名
監 事		2 名以内	2 名

(3) 支部

区	支部名	支部長名(敬称略)	会員数
小倉北区	西小倉・日明	村 上 知 子	213社
	西港・中井	田 中 潤一郎	214社
	到津・南丘	原 田 雅 宏	204社
	魚町・中島	河 野 一 郎	216社
	浅野・堺町	榎 本 敏 己	224社
	砂津・富野	森 秀 樹	196社
	霧ヶ丘・三郎丸	山 本 慎一郎	210社
小倉南区	城野・横代	宮 野 陽 子	171社
	守恒・徳力	村 口 年 治	228社
	葛原・曾根	吉 田 利 彦	340社
		区 域 外	68社
		合 計	2,284社

(4) 青年部会・女性部会

部会名	部会長名（敬称略）	部会員数
青 年 部 会	小 野 卓 爾	63名
女 性 部 会	異 島 明 子	88名

(5) 福利厚生制度加入状況

保険名	年度	平成31年 3 月末		令和 2 年 3 月末	
		加入者数	加 入 率	加入者数	加 入 率
経営者大型保障制度（大同・A I G）		675社	29.6%	665社	29.3%
ビジネスガード（A I G）		818社	36.2%	822社	37.2%
がん保険（アフラック）		353社	15.6%	351社	15.7%

3. 主要事業実績

(1) 税知識の普及を目的とする事業（公1）

毎年の改正により複雑難解になっている税法・税制について、正しい知識を身につけ業務に活かしてもらうため、次の事業を行った。

① 新設法人説明会の開催

小倉税務署管内に新たに設立された全法人を対象に、税務上必要な申請・届出等の手続きをはじめ、事業の開始に際しての法人税、消費税及び印紙税に関する基礎的な事項並びに源泉所得税の具体的な徴収の仕方等について説明し、地方税を含む基本的な税制の仕組みについて正しく理解を促すことを目的として、4月と9月に開催した。

② 決算法人説明会の開催

小倉税務署管内の決算月を迎えた全法人を対象に、税制改正事項等決算手続きに当たっての留意点等を説明し、適正な法人税等の申告が行われることを目的として、年間を通して6回（4月、7月、9月、12月、2月に2回）開催した。

③ 税制改正説明会の開催

小倉税務署管内の法人又は市民を対象に、税制改正内容をわかりやすく説明して誤りのない税務処理等が行われることを目的として、7月に開催した。

④ 租税教室の実施

租税教育推進の観点から小倉税務署管内の小倉北区・南区に所在する小学校の6年生を対象に「租税」の意義、役割などについて考える機会を作り、税に関心をもってもらうことを目的として、令和元年11月から令和2年1月にかけて10校で開催した。

（前年実績：10校）



⑤ 税務研修会の開催

小倉税務署担当官より法人税にとらわれることなく、さまざまな税を研修のテーマに取り上げ、税に関する理解と知識を深めるとともに、正しい税知識を身につけることを目的として、税務研修会を女性部会で年2回開催した。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、令和2年3月開催で計画していた青年部会の第1回研修会及び女性部会の第3回研修会は中止とした。

⑥ 広報誌及びホームページによる税情報の提供

小倉税務署管内の法人又は市民を対象に、税知識の普及を図ることを目的に、税に関する広報事業を行った。

〈i〉会報誌【こくら法人会だより】の年2回、作成・配布と公共施設備置

〈ii〉フリーペーパー【サンデー北九州】の年2回、作成・配布（21万世帯）

〈iii〉全法連季刊誌『ほうじん』の年4回、配布

〈iv〉HP（ホームページ）掲載内容を充実した。（タイムリーな情報提供等）

⑦ 「税を考える週間」協賛のラジオCMの実施

北九州地区3法人会（小倉・八幡・門司）共同で、11月の1ヶ月間、地元ラジオ局【FM K I T A Q】にて法人会紹介CMを流すとともに、法人会担当者がラジオ出演して法人会活動のPRを行った。

⑧ 新聞広告掲載による確定申告PRの実施

北九州地区5法人会（小倉・八幡・若松・門司・行橋）共同で、確定申告に関する新聞広告を令和2年2月16日（日）の毎日・読売・朝日新聞朝刊の北九州・京築版に掲載して、期間内及びe-Tax利用による申告等の広報を行った。

⑨ 広報車による確定申告PRの実施

令和2年2月14日(金)に小倉間税会と共同で、確定申告に関する期間や申告場所及びe-Tax申告などの内容を流しながら、小倉税務署管内の小倉北区・南区を巡回する広報車の出発式を行うとともに、確定申告チラシ及びグッズを市民の皆さんへ配布して確定申告のPRを行った。



また、広報車は同年3月13日(金)まで巡回して、確定申告の周知に努めた。

⑩ 税に関する標語掲示を伴う広告塔の改修

令和2年3月5日(木)に小倉北区浅野3丁目・小倉記念病院前に設置している広告塔を改修して、今年度の『税に関する標語コンクール』で金賞・銀賞を受賞した3作品を掲示し、税知識の普及を図った。



⑪ 税に関する小冊子の配布

税に対する関心を高め、納税者としての自覚を促すことを目的に小冊子を配布した。

(2) 納税意識の高揚を目的とする事業（公1）

税制に対する正しい理解と納税者としての自覚を促すことを目的とし、税を身近なものに感じてもらう機会を提供するとともに、納税意識の高揚を図る為、次の事業を行った。

① 税金クイズ大会の実施

今年度は、租税に関する生涯学習・生涯教育の一つとして、令和元年10月16日(水)から11月17日(日)の期間、郵送やFAX等により回答を応募いただく方式にて、北九州市内在住の方を対象とした【税金クイズ大会】（全問正解：30点）を開催した。応募者：92名の中から最優秀者：10名を30点満点の35名より抽選し、残り25名を優秀賞として、各賞受賞者には賞品を贈呈し、今後の研鑽を促した。

また、今年度も【租税教室】実施の小学校6年生を対象に10問の【税金クイズ】（全問正解：10点）を行い、参加者：672名の中から、優秀者：全問正解者36名及び9問正解者61名には賞品を贈呈し、今後の研鑽を促した。



② 税に関する絵はがきコンクールの実施

租税教室を実施した小学校6年生の児童を対象に、税に対する関心を高め、納税者としての自覚を促すことを目的に、税に関する絵はがきを募集した結果、408枚（前年実績：444枚）の応募があり、令和2年2月6日(木)に女性部会メンバーにて優秀作品16点を選定した。

（最優秀賞等、各賞は北九州市教育委員会の春野指導主事に最終確認をお願いして決定した。）

その結果、優秀作品の表彰を行うとともに、応募いただいた全作品を令和2年3月18日(水)から31日(火)の間、小倉北区の井筒屋小倉店に展示し、市民の皆さんの納税意識の高揚に努めた。

さらに、井筒屋展示後の1年間は、小倉税務署内に展示し、署を訪れる市民の皆さんにご覧いただいている。



③ 税の作文コンクールへの参画

小倉納税貯蓄組合連合会と連携して小倉税務署管内の中学生、高校生を対象に税に関する作文を募集し、優秀作品の選考に参加するとともに中学生：3編、高校生：2編を小倉法人会長賞として表彰した。

④ 税の標語コンクールの実施

絵はがきと同じく租税教室を実施した小学校6年生と小倉間税会と共同して中学校4校の生徒に、税に対する関心を高め、納税者としての自覚を促すことを目的に、税に関する標語を募集した結果、3,324作品（前年実績：3,667作品）の応募があり、令和2年2月6日(木)に女性部会メンバーによる選考会で優秀作品を選定した。

その結果、優秀作品14作品の表彰を行うとともに、「絵はがきコンクール」と同じく、令和2年3月18日(水)から31日(火)の間、小倉北区の井筒屋小倉店にて展示し、さらに、井筒屋展示後の1年間は、小倉税務署内に展示し、署を訪れる市民の皆さんにご覧いただいている。

加えて、優秀作品3作品は小倉北区浅野3丁目・小倉記念病院前の広告塔に掲示し、市民の皆さんの納税意識の高揚に努めた。

⑤ 【青年の集い】への参加

令和元年11月7日(木)・8日(金)に、大分県大分市で開催された【第33回青年の集い（大分大会）】に当会から青年部会長と副部会長の5名が参加し、優秀な租税教育活動を学ぶとともに全国の青年部会員と情報交換することによって、青年部会活動のレベルアップを図った。

⑥ 【女性フォーラム】への参加

平成31年4月25日(木)に富山県富山市で開催された【第14回全国女性フォーラム（富山大会）】に当会から女性部会長及び女性部会メンバーの7名が参加し、優秀な絵はがきコンクール活動を学ぶとともに全国の女性部会員と情報交換することによって、女性部会活動のレベルアップを図った。

⑦ 納税推進協力会、租税教育推進協議会への協賛

小倉税務署管内の20団体が加入する【小倉納税推進協力会】及び【北九州市租税教育推進協議会】への協賛金を負担し、各団体と連携して納税意識の高揚活動を行った。

(3) 税制・税務に関する調査研究並びに提言に関する事業（公1）

中小企業の租税負担の軽減と合理・簡素化及び適正・公平な課税、税制・税務に関する提言を行うことを目的として次の事業を行った。

① 税制改正要望活動の実施

中小企業の租税負担の軽減と合理・簡素化及び適正・公平な税制・税務に関する提言を行うため、平成31年4月から令和元年5月にかけて、当会会員からの税制に関する意見要望を取りまとめて、福岡県連を通して全法連に上申した。

② 税務署・納税3団体意見交換会の開催

令和元年8月21日(水)、正しい税知識の普及、納税意識の高揚並びにe-Taxの利用率向上等につき小倉税務署と納税3団体（当会、小倉間税会、小倉優良申告法人会）で問題解決と推進について意見交換会を開催し、税務行政の円滑な執行に寄与した。

③ 全法連全国大会への参加

令和元年10月3日(木)、各法人会からの税制に関する意見要望を取りまとめた要望書の承認を行う【第36回法人会全国大会（三重大会）】に会長・副会長等5名が参加し、要望内容の確認を行うとともに、全国の会員との情報交換を行うことにより法人会活動のレベルアップを図った。

④ 国会議員、市長・市議会議員への税制改正要請活動の実施

令和元年11月5日(火)から8日(金)の間に全法連全国大会にて決議された「令和2年度税制改正要望書」を地元選出の山本幸三衆議院議員と城井崇衆議院議員及び北橋健治北九州市長、村上幸一北九州市議会議員長の各秘書又は事務局に持参し、税制改正への協力を要請した。



⑤ 税制委員セミナーへの参加

令和2年2月12日(水)、全法連主催「税制委員セミナー」に当会の税制委員長が参加し、最新の税制改正内容の習得を図り、当会の税制委員会活動のレベルアップに努めた。

(4) 地域企業の健全な発展に貢献することを目的とする事業（公2）

中小企業単独では実施することが難しい人材の育成を支援するために、次の事業を行った。

① 新入社員ビジネスマナー講習会の開催

平成31年4月8日(月)・9日(火)及び16日(火)と17日(水)に、ビジネス社会の仲間入りした新入社員を対象に、社会人への意識改革を目的として、北九州商工会議所と共催でビジネスマナー等の講座を開催し、271名が参加した。（内、当会会員：83名）

② リスクマネジメントセミナーの開催

令和元年6月19日(水)、北九州地区5法人会（小倉・八幡・若松・門司・行橋）が共催で個人事業主や企業経営者を対象に『「働き方改革」に活かす「健康経営」と「メンタルヘルス対策」』をテーマに開催し、40名が参加した。（内、当会会員：14名）

③ 役員研修会の開催

小倉優良申告法人会と共催して、会員以外に広く市民の皆さんが参加する研修会を5月、8月、12月、2月の4回開催により、延べ304名が参加し、地域企業の健全な発展に貢献した。（内、一般：112名）

④ 初心者向け複式簿記講座の開催

令和元年8月5日(月)～10月28日(月)の間、簿記学習の志望者を対象に、誤りのない経理処理により企業会計を健全なものとするを目的として、連続講座を北九州商工会議所と共催で開催し、39名が参加した。（内、一般：18名）

⑤ 中堅社員向けビジネスマナー講座の開催

令和元年8月7日(水)、中堅社員向けにビジネスマナーを基礎から見直すことを目的として、北九州商工会議所と共催で、ビジネスマナー講座を開催し、60名が参加した。（内、一般：43名）

⑥ 中小企業会計啓発・普及セミナーの開催

（独法）中小企業基盤整備機構からの補助金を受け、令和元年8月23日（金）に『企業の経営力強化を目指す会計』をテーマにセミナーを開催し、25名が参加した。（内、一般：8名）

⑦ 消費税軽減税率制度直前説明会の開催

令和元年10月1日(火)から実施された消費税・軽減税率制度について、制度の適用詳細と今後の準備を理解してもらい、誤りのない決算・申告の準備をいただくことを目的に、講師を小倉税務署の審理専門官にお願いして令和元年8月27日(火)に説明会を開催し、59名が参加した。（内、一般：7名）

⑧ 適正取引講習会の開催

下請代金支払遅延等防止法の違反行為防止や違反件数の減少、親事業者と下請事業者の取引条件の改善を目的に、講師を当該案件の専門弁護士にお願いし、中小企業庁が推進している適正取引講習会をⅠ.基礎とⅡ.実践の2コースで令和元年11月26日（火）に開催し、Ⅰコース、25名（内、一般：17名）、Ⅱコース、25名（内、一般：17名）が参加した。

⑨ 支部研修会の開催

令和元年11月27日(水)から令和2年3月2日(月)の間、各支部の会員及び一般の方々を対象に、「健全な経営・正しい納税・社会に貢献」の三本柱をテーマとして、小倉税務署担当官及び各支部内の意見により選定した講師により研修会を開催した。

研修会は2支部毎の合同にて全10支部参加で開催し、合計で353名が参加した。(内、一般：141名)



⑩ 北九州地区合同講演会の開催

令和2年2月19日(水)、北九州地区5法人会(小倉・八幡・若松・門司・行橋)が共催で、地域事業の健全な発展を通じて豊かな地域社会を実現することを目的とし、会員以外に広く市民の皆さんが参加する講演会を開催した。

講師には日本郵政(株)代表執行役社長/東京大学公共政策大学院客員教授の増田寛也氏をお招きし、『日本の針路～人口減少時代を迎えて～』を演題に講演頂き、合計で197名が参加した。(内、一般：65名)



(5) 地域社会に貢献することを目的とする事業(公3)

地域社会への貢献や社会の発展を目的として、福祉活動、寄付活動、地域イベントへの参加等を通じて、社会問題や環境問題に積極的に取り組むため、次の事業を行った。

① 地元夏祭りへ団扇寄贈

地域活性化支援を目的に、北九州地区4法人会(小倉・八幡・若松・門司)が共同で裏面に税に関する啓蒙的な内容を記載した夏祭り用の団扇を作成し、各地の夏祭りで無料配布した。

当会は「小倉祇園太鼓保存振興会」事務局へ『夏のいちごプロジェクト』の団扇と合わせて寄贈し、令和元年7月19日(金)～21日(日)小倉祇園太鼓期間中に配布した。

② わっしょい百万夏まつりへの協賛

令和元年8月2日(金)～4日(日)、小倉北区の市庁舎を中心に繰り広げられた「わっしょい百万夏まつり」に協賛金を寄贈し、法人会名入りの提灯やゴミ箱を設置して法人会のPRを行った。

③ まつりみなみへの協賛

令和元年8月17日(土)、小倉南区の志井公園で行われた【まつりみなみ】に協賛金を寄贈し、法人会名入りのチラシや団扇を配布して法人会のPRを行った。

④ 不用品等支援物資寄贈活動の推進(適時)

女性部会が中心となり、国外の子供たちに向けた社会貢献活動として、衣料品等の寄付を呼びかけ、認定NPO法人ブリッジエシアジャパンを通じて、開発途上国の恵まれない子供たちに支援物資を寄贈した。

⑤ プルトップ、ペットボトルのキャップ回収運動の推進

女性部会主体で、地域社会への貢献活動の一環として各企業に呼びかけ、回収したプルトップを(一社)環公害防止連絡協議会へ送り、車椅子を贈る活動に協力した。

また、ペットボトルキャップは回収後、NPO法人エコキャップ推進協会へ送り、認定NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)の活動に協力した。

⑥ 寄付活動

小倉北区・南区の「安全・安心な防犯環境づくり」に協力するため、平成30年度に小倉北・南警察署と街頭防犯カメラの設置協力に関する協定書を締結し、今年度は街頭防犯カメラ3セット（約46万円）を寄贈した。

また、租税教室の開催で関係のある小倉南区の公立小学校の次年度の新1年生に対し、「登下校時の防犯に配慮した名札」（2,071名分、約37万円）を寄贈した。

⑦ 定時社員総会記念講演会の開催

令和元年6月5日(水)、第7回定時社員総会終了後に、地域事業の健全な発展を通じて豊かな地域社会を実現することを目的とし、会員以外に広く市民の皆さんに参加して頂く講演会を開催した。

講師は、日本銀行北九州支店長の梅田秀彦氏にお願いし、『北九州と世界経済～北九州のさらなる発展に向けて～』を演題に開催し、160名が参加した。（内、一般：17名）

⑧ 女性部会講演会の開催

令和元年6月24日(月)、女性部会の定時総会終了後に、地域事業の健全な発展を通じて豊かな地域社会を実現することを目的として、会員以外に広く市民の皆さんにも参加して頂く講演会を開催した。

講師は、多摩大学客員教授/ソフトバンク(株)元社長室長の嶋聡氏にお願いし、『松下幸之助と孫正義に直接学んだ超一流のリーダーシップと働き方改革』を演題に開催し、106名が参加した。

（内、一般：46名）



⑨ 青年部会講演会の開催

令和元年10月10日(木)、北九州地区5法人会の青年部会合同研修会後に、地域事業の健全な発展を通じて豊かな地域社会を実現することを目的として、会員以外に広く市民の皆さんにも参加して頂く講演会を開催した。

講師は、エンターテインメント作家/プロデューサーの瀬崎智文氏にお願いし、『エンターテインメントビジネスと故郷北九州市への想い』を演題に開催し、58名が参加した。

（内、一般：28名）

⑩ 時局講演会の開催

令和元年10月16日(水)、地域社会への貢献や社会の発展を目的として、時の動きに沿ったテーマ、講師を選定し、会員以外に広く市民の皆さんが参加する講演会を開催した。

講師は、キャノングローバル戦略研究所・外交安全保障研究主幹/(株)外交政策研究所代表の宮家邦彦氏をお招きし、『最新の国際情勢と日本経済に与える影響』を演題に開催し、275名が参加した。

（内、一般：193名）



⑪ 災害復興支援活動

令和元年8月の前線に伴う大雨で被災された佐賀県下の一般市民の方々に対する義援金を募集し、当会募集の義援金（16社より14万円）は福岡県連で取りまとめられ、日本赤十字社を通して佐賀県に寄託された。

(6) 会員の福利厚生のための事業（収益・その他）

会員である法人企業の福利厚生制度の充実と経営の安定を目的として、次の事業を行った。

① 貸倒保証制度の普及推進（その他）

会員である法人企業の経営の安定化のため、契約時に選定した取引先に債務不履行が生じた場合に、予め約定した保険条件にしたがって、保険金が支払われる貸倒保証制度の普及推進を図った。

② 経営者大型保障制度の普及推進（その他）

会員である法人企業の福利厚生制度の充実と経営の安定、安心を目的として、経営者や従業員の病気や事故による死亡、高度障害、入院等について保障する経営者大型保障制度の普及推進を図った。

③ ビジネスガードの普及推進（その他）

会員である法人企業の福利厚生制度の充実と経営の安定、安心を目的として、労災、個人情報漏洩、地震等企業のさまざまなリスクをサポートするビジネスガードの普及推進を図った。

④ がん保険制度の普及推進（その他）

会員である法人企業の福利厚生制度の充実と経営の安定、安心を目的として、がん保険の普及推進を図った。

(7) 会員の交流を図るための事業（その他）

会員の交流と相互の意思疎通を図ることを目的として、次の事業を行った。

① 社員総会懇談会の実施

令和元年6月5日(水)の社員総会後に会員懇談会を実施した。

② 納涼懇談会の実施

令和元年8月21日(水)に小倉税務署の新体制のもと、署員との会員懇談会を実施した。

③ 秋の夕べの実施

令和元年11月20日（水）に会員同士の情報交換と連携強化を目的として、「第17回秋の夕べ」を実施した。



④ 親会役員等懇談会の実施

親会（正副会長）、支部役員、青年部会、女性部会で会員懇談会を実施した。

⑤ 新春講演会及び新年賀詞交歓会の実施

令和2年1月20日(月)に当会及び小倉間税会、小倉優良申告法人会と共催で小倉税務署長を講師とした新春講演会と新年の会員交流会を実施した。



(8) その他、当法人会の目的達成に必要な事業（その他）

① 会員の拡大

法人及び個人事業主を含めた正会員、賛助会員の拡大を図った。

② 認知度の向上

全法連HPの『法人会リレーニュース』への当会活動記事の投稿（年間16件）や北九州市の広報室を通して、各種事業の開催案内など、あらゆる機会をとらえて、小倉法人会の認知度向上に努めた。

③ 「税を考える週間」行事への参加

令和元年11月に小倉納税推進協力会が行うイベントへ積極的に参加した。

Ⅲ. 付属明細書

1. 公益目的事業

(1) 税知識の普及を目的とする事業

事業区分	開催日	内容・対象	講 師	参加者	場所
<1> 新設法人説明会	4月18日(木)	平成28年1月～平成31年1月新設	加藤税理士及び小倉税務署担当官	19名 (内、一般：18名)	ホテルクラウンパレス 小倉
	9月27日(金)	平成28年6月～令和元年6月新設	加藤税理士及び小倉税務署担当官	9名 (内、一般：8名)	
<2> 決算法人説明会 参加者計：157名 (内、一般：49名)	4月16日(火)	① 4～6月決算法人	落合税理士及び小倉税務署担当官	38名 (内、一般：14名)	ホテルクラウンパレス 小倉
	7月4日(木)	② 7～9月決算法人	則松税理士及び小倉税務署担当官	30名 (内、一般：13名)	
	9月5日(木)	③ 10～12月決算法人	加藤税理士及び小倉税務署担当官	17名 (内、一般：8名)	
	12月6日(金)	④ 12～2月決算法人	則松税理士及び小倉税務署担当官	25名 (内、一般：5名)	
	2月7日(金)	⑤ 3・4月決算法人	落合税理士及び小倉税務署担当官	18名 (内、一般：4名)	
	2月13日(木)	⑥ 3・4月決算法人	加藤税理士及び小倉税務署担当官	29名 (内、一般：5名)	
<3> 税制改正説明会	7月29日(月)	管内全法人	落合税理士	30名 (内、一般：8名)	ホテルクラウンパレス 小倉

事業区分	開催日	対象	租税教室講師	絵はがき・標語説明	参加者
			青年部会	女性部会	
<4> 租税教室 (全て、小学6年生)	11月26日(火)	広徳小学校	橋本副部会長 小野部会長	異島部会長	2クラス／ 66名
	1月10日(金)	守恒小学校	細川副部会長 萩尾部会員	増田理事 原理事	4クラス／ 145名
	1月14日(火)	田原小学校	橋本副部会長 小田(武)部会員	橋本副部会長	3クラス／ 115名
	1月16日(木)	到津小学校	野口理事 萩尾部会員	細川副部会長	2クラス／ 43名
	1月17日(金)	企救丘小学校	小野部会長 桑島副部会長 山家部会員	異島部会長 黒木理事	3クラス／ 106名
	1月20日(月)	桜丘小学校	堤副部会長 佐藤(隆)理事	浜野理事	2クラス／ 43名
	1月21日(火)	小倉中央小学校	板井理事 増田理事	長戸副部会長	2クラス／ 61名
	1月23日(木)	井堀小学校	佐藤(浩)理事 長山理事	田名網理事	1クラス／ 25名
	1月27日(月)	長行小学校	滝山理事 鶴見部会員	村上副部会長	2クラス／ 58名
	1月28日(火)	吉田小学校	小野部会長 橋本副部会長	鍋島理事	4クラス／ 128名
		10校	【前年実績】10校、27クラス、892名		25クラス／ 790名

事業区分	開催日	内容・対象	講師	参加者	場所
<5> 税務研修会	8月26日(月)	女性部会 第1回卓話会	末松統括官及び 水上 幸子 氏	29名	JR九州ステーション ホテル小倉(祇園)
	12月6日(金)	女性部会 第2回卓話会	木下筆頭副署長及び 中邑税理士	30名	観山荘本館

事業区分	発行日	内 容	発行(配布)部数
<6> 広報誌、HPによる税情報の提供	4月20日(土)	①【サンデー北九州】春号『法人会だより』発行	21.3万部
	5月31日(金)	② 全法連季刊誌『ほうじん』春号配布	2,300部
	6月28日(金)	③ 全法連季刊誌『ほうじん』夏号配布	2,300部
	8月2日(金)	④【こくら法人会だより】No.75発行	2,300部
	10月19日(土)	⑤【サンデー北九州】秋号『法人会だより』発行	21.3万部
	11月1日(金)	⑥ 全法連季刊誌『ほうじん』秋号配布	2,300部
	1月10日(金)	⑦【こくら法人会だより】No.76発行 ・全法連季刊誌『ほうじん』新年号同送	2,300部

<7> 「税を考える週間」協賛のラジオCMの実施

- ① 北九州地区3法人会(小倉・八幡・門司)共同で令和元年11月の1ヶ月間、地元ラジオ局【FM KITAQ】にて法人会紹介CMを流し、法人会活動のPRを行った。(20秒CMを200回)
- ② 同年11月8日(金)には野添専務理事がラジオ出演し、法人会の具体的な活動内容を説明した。

<8> 広報車による確定申告PRの実施

- ① 小倉間税会と共同で令和2年2月14日(金)、確定申告に関する期間や申告場所及びe-Tax申告などのアナウンスを流しながら、小倉税務署管内の小倉北区・南区を巡回する広報車の出発式を行った。(参加者:28名)
- ② 広報車は同年2月17日(月)から3月13日(金)までの間、小倉北区・南区を巡回し、確定申告のPRに貢献した。

<9> 新聞広告掲載による確定申告PRの実施

- ① 北九州地区5法人会(小倉・八幡・若松・門司・行橋)共同で2月16日(日)毎日・読売・朝日新聞朝刊【北九州・京築】版に、確定申告に関する広告を掲載して、期間内の確定申告を促すなど、注意喚起を行った。(対象世帯数:約31万世帯)

<10> 広告塔の改修

- ① 小倉北区浅野3丁目・小倉記念病院前に設置している広告塔を改修し、【税に関する標語コンクール】の金賞・銀賞受賞作品:3点を掲示した。
- ② 除幕式は、現地が交通量の多い道路に面した場所であるため、安全面を考慮し、令和2年3月24日(火)に小倉北区の毎日西部会館9階ホールにて、受賞者はじめ小倉税務署幹部及び当会関係者が参加して開催した。(参加者:30名)

<11> 税に関する小冊子の配布

- ① 【税に関する各種情報】ツールとして活用するために、【2020ビジネスノート】を配布した。
- ② 確定申告時期に合せ、【会社役員のための確定申告実務ポイント】を配布した。
- ③ また、各種研修会、セミナー等にて、税に対する関心を高め、納税者としての自覚を促す小冊子を配布した。

(2) 納税意識の高揚を目的とする事業

<1> 【税金クイズ大会】の実施

- ① 租税に関する生涯学習・生涯教育の一つとして、広く一般の方々に【税知識の普及】と【納税意識の高揚】を図るため、北九州市内在住の方を対象とした【税金クイズ大会】を開催した。

開催方法は、大会主催の時局講演会やホームページを利用して問題等を開示し、郵送やFAX等により回答を応募いただく方式で、11月の「税を考える週間」に合わせた令和元年10月16日（水）から11月17日（日）までの期間で実施した。

- ② 【税金クイズ大会】への応募者は92名で、最優秀賞：10名を30点満点の35名より抽選し、残り25名を優秀賞として、各受賞者に賞品を贈呈して、今後の研鑽を促した。
- ③ また、小学校6年生を対象とした今年度の【租税教室】においても、昨年同様、10問の【税金クイズ】を行った。（全問正解：10点）
- ④ 小学校6年生対象の【税金クイズ】参加者：672名（前年度：820名）で優秀者：全問正解者36名及び9問正解者61名には賞品を贈呈し、今後の研鑽を促した。

<2> 中学生・高校生の税に関する作文コンクールへ参画

- ① 小倉納税推進協力会と連携して小倉税務署管内の中学生、高校生を対象に税に関する作文を募集し、中学生：27校、2,779編（前年度：2,741編）、高校生：7校、1,154編（前年度：1,362編）の応募があった。

- ② 優秀作品選考の中から、当会は中学生：3編、高校生：2編を小倉法人会長賞として表彰した。

区分	学校名	学 年	氏 名	作品名
中学生	守恒中学校	3 年	きたはら るか 北原 瑠夏	税と私たちの生活
	板櫃中学校	3 年	なんじょう さき 南條 咲樹	税の必要性和意義
	田原中学校	3 年	きたざき さわ 北崎 紗羽	「あたりまえ」であるために
高校生	小倉商業高校	2 年	えさき あまね 江崎 天音	夏休みに学んだこと
	小倉南高校	1 年	いしかわ ことね 石川 琴音	あたりまえ

<3> 税に関する絵はがきコンクールの実施

- ① 租税教室を実施した小学校6年生の児童を対象に、北九州市教育委員会の「後援」を頂き、税に対する関心を高め、納税者としての自覚を促すことを目的に、税に関する絵はがきを募集した結果、10校から408枚の応募があり、令和2年2月6日（木）女性部会で優秀作品を選定した。（前年度応募：444枚）

- ② その結果、優秀作品：16点の表彰を行うとともに、応募された全作品を令和2年3月18日（水）から31日（火）の間、小倉北区の井筒屋小倉店に展示し、市民の皆さんの納税意識高揚に努めた。さらに、井筒屋展示後は、1年間小倉税務署内に展示し、署を訪れる市民の皆さんにご覧頂く。

【優秀作品内訳】

最優秀賞	1 点
小倉税務署長賞	1 点
小倉法人会長賞	3 点
金 賞	3 点
銀 賞	8 点

きよはら ひなこ
(田原小学校 清原 陽奈子さん)

いしが
(田原小学校 石賀 ひまりさん)

● 最優秀賞等、各賞については北九州市教育委員会の春野指導主事に最終確認をお願いして決定した。

※上記最優秀賞は、「令和元年度 福岡県連会長賞」にも選定されました。

<4> 税に関する標語コンクールの実施

- ① 絵はがきと同じく租税教室を実施した小学校6年生及び小倉間税会と共同して中学校4校の生徒に、税に対する関心を高め、納税者としての自覚を促すことを目的に、税に関する標語を募集した。
結果、3,324作品の応募があり、令和2年2月6日(木)女性部会メンバーによる選考会で優秀作品14作品を選定した。(前年度応募：3,667作品)
- ② その結果、優秀作品14作品の表彰を行うとともに、「絵はがき」コンクールと同じく、令和2年3月18日(水)から31日(火)の間、小倉北区の井筒屋小倉店に展示し、さらに、井筒屋展示後は、1年間小倉税務署内に展示し、署を訪れる市民の皆さんにご覧頂く。
- ③ また、優秀作品3作品は小倉北区浅野3丁目・小倉記念病院前の広告塔に掲示し、市民の皆さんの納税意識の高揚に努めた。

区分	学校名	学 年	氏 名	作 品
金賞	小倉中央小学校	6 年	かきのきりんと 柿木 凜都	今日がある 税があるから 明日がある
銀賞	吉田小学校	6 年	おおつぼ いってつ 大坪 一徹	積み重ね みんなの税金 大切に
	田原小学校	6 年	わたなべ ゆめの 渡邊 優芽野	どこへ行く 私の税の 使い道

<5> 【第33回法人会全国青年の集い(大分大会)】への参加

- ① 令和元年11月7日(木)・8日(金)に、大分県大分市で開催された【第33回法人会全国青年の集い(大分大会)】に当会青年部会より小野部会長及び細川・橋本・堤・桑島副部会長の5名が参加した。
- ② 全国から約1,800名の青年部会員が参加し、部会長サミット、租税教育活動プレゼンテーションや記念講演(アンミカ氏『ポジティブ志向～健康な心と体で未来を動かす～』)などを通じて全国の青年部会員との情報交換に努めた。

<6> 【第14回法人会全国女性フォーラム(富山大会)】への参加

- ① 平成31年4月25日(木)に、富山県富山市で開催された【第14回法人会全国女性フォーラム(富山大会)】に当会女性部会より林田部会長はじめ女性部会メンバーの7名が参加した。
- ② 全国から約1,600名の女性部会員が参加し、記念講演(俳優/映画監督 奥田瑛二氏『わが映画人生』)や絵はがきコンクールなどの活動報告を通じて、情報交換に努めた。

<7> 【納税推進協定会・租税教育推進協議会】への協賛

- ① 【北九州市租税教育推進協議会】への負担金：5万円支払(6月25日(火))
 - ② 中学生の作文コンクールのための【小倉納税貯蓄組合連合会】への負担金：10万円支払(5月27日(月))
 - ③ 小倉税務署管内の20団体が加入する【小倉納税推進協定会】への負担金：40万円支払(12月25日(水))
- 今後とも、各団体と連携しながら納税意識の高揚活動を行う。

<8> 北九州ブロック女性部会合同役員研修会への参加

- ① 令和元年11月18日(月)北九州市若松区の「ふじむら」で【北九州ブロック女性部会合同役員研修会】が開催され、当会女性部会より異島部会長、橋本・村上・長戸副部会長及び田村・浜野・鍋島・籠田理事の8名が参加した。(参加総数：32名)
- ② 各法人会で実施している「絵はがきコンクール」やその他の活動状況について意見交換し、女性部会活動の活性化を図った。

<9> 北九州地区5法人会青年部会合同研修会の開催

- ① 令和元年10月10日(木)に、ホテルクラウンパレス小倉にて当会青年部会が当番会を担当して【北九州地区5法人会青年部会合同研修会】を開催し、当会青年部会から小野部会長はじめ9名が参加した。(参加総数：28名)
- ② 各法人会青年部会での組織増強の状況や開催している「租税教室」等の活動状況について意見交換し、青年部会活動の活性化を図った。

(3) 税制・税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

<1> 【令和2年度税制改正要望】取りまとめ・提出

- ① 当会の35名の皆様にアンケート調査を実施し、当会税制委員会にて審議のうえ、小倉法人会としての税制改正要望の取りまとめを行い、令和元年5月14日(火)に福岡県連へ提出した。

[主要要望事項]

- 個人所得税：収入と負担のバランスを考えた制度に見直し、課税ベースを広げ、累進構造を是正し、適用税率の見直し等も行うべき
 - 消費税：軽減税率による複数税率化は最低限に留め、税の公平感を抱けるような対応にすべき
 - 資産税：事業承継をより促進するために一般資産と切り離した制度へ抜本的に見直すべき
 - その他：固定資産税・償却資産税・事業税の抜本的見直し、事業所税の廃止 等
- ② 6月後半、県連にて各单位会の要望事項を取りまとめの上、福岡県連の税制改正要望事項として全法連へ提出した。
- ③ 全法連での取りまとめ結果は、令和元年10月3日(木)開催の全法連全国大会(三重大会)にて承認され、地元選出国會議員、市長・市議会議長への要望活動を行った。(令和元年11月5日(火)から8日(金)の間)

<2> 小倉税務署・納税3団体意見交換会の開催

令和元年8月21日(水)、正しい税知識の普及、納税意識の高揚等について、小倉税務署幹部と小倉法人会・小倉間税会・小倉優良申告法人会の納税協力3団体幹部で意見交換し、税務行政の円滑な執行について意思疎通を図った。

<3> 【第36回法人会全国大会(三重大会)】への参加

令和元年10月3日(木)、各法人会からの税制に関する意見要望を取りまとめた要望書の承認を行う【第36回法人会全国大会(三重大会)】に大迫会長、安部・川上副会長、吉田常任理事及び野添専務理事の5名が参加し、要望内容の確認を行うとともに、全国の会員との情報交換を行うことにより法人会活動のレベルアップを図った。

<4> 国會議員、市長・市議会議長への税制改正要請活動の実施

令和元年11月5日(火)から8日(金)の間に野添専務理事が山本幸三衆議院議員(若松秘書)、城井崇衆議院議員(早見秘書)、北橋健治北九州市長(岩見秘書室長)、村上幸一北九州市議会議長(村地事務局長)へ要望書を手渡し、税制改正への協力を要請した。

<5> 税制セミナーへの参加

令和2年2月12日(水)、全法連主催「令和2年税制セミナー」に富澤税制委員長が参加し、最新の税制改正内容等の取得を図り、税制委員会活動のレベルアップに努めた。

(4) 地域企業の健全な発展に貢献することを目的とする事業

事業区分		開催日	内容・対象	講 師	参加者	場所
< 1 > 新入社員ビジネス マナー講習会 (商工会議所共催)		4月8日(月) ～9日(火)	①組織で働くということ ②ビジネスマナーの基本	日本電信電話ユーザ協会 ①西島 昇子 氏 ②重松 照代 氏	145名 (内、当会：57名)	毎日西部会館9F
		4月16日(火)			49名(内、当会：4名)	レインボープラザ中ホール
		4月17日(水)			77名(内、当会：22名)	パークサイドビル9F
< 2 > リスクマネジメントセミナー (北九州5法人会共催)		6月19日(水)	「働き方改革」に活かす 「健康経営」と 「メンタルヘルス対策」	社会保険労務士・ 精神保健福祉士 赤澤 将 氏	40名 (内、当会：14名)	ウェルとばた
< 3 > 役員研修会 (倉優会共催)		5月31日(金)	「週刊文春」はなぜ スクープを連発できるのか	週刊文春編集局長 新谷 学 氏	90名 (内、一般：54名)	ホテルクラウンパレス 小倉
		8月28日(水)	儲かる会社に変える ～人を創り、人を活かし、 人に任すという組織経営～	元タカラ物流システム(株) 元タカラ長運(株) 社長・会長 大谷 将夫 氏	73名 (内、一般：9名)	
		12月12日(木)	これからの社会を考える ～大変化の時代～	別府大学地域社会 研究センター 所長 篠藤 明德 氏	78名 (内、一般：20名)	
		2月25日(火)	ポスト安倍は誰か？ ～難問山積の次期政権～	政治評論家 加藤 清隆 氏	63名 (内、一般：29名)	
< 4 > 初心者向け 複式簿記講座 (商工会議所共催)		8月5日(月) ～10月28日(月)	日商簿記検定3級 程度の実力取得	(株)麻生キャリアサポート 講師 鼻崎 敏文 氏	39名 (内、一般：18名)	毎日西部会館9F
< 5 > 中堅社員向け ビジネスマナー講座 (商工会議所共催)		8月7日(水)	基礎から見直す！	オフィス新開 代表 新開 よしこ氏	60名 (内、一般：43名)	毎日西部会館9F
< 6 > 中小企業会計 啓発・普及セミナー (中小機構共催)		8月23日(金)	企業の経営力強化を 目指す会計	税理士・公認会計士 加藤 太一 氏	25名 (内、一般：8名)	ホテルクラウンパレス 小倉
< 7 > 消費税軽減税率制度 直前説明会		8月27日(火)	消費税軽減税率制度 軽減税率の適用詳細 と今後の準備	小倉税務署審理専門官	59名 (内、一般：7名)	ホテルクラウンパレス 小倉
< 8 > 適正取引講習会		11月26日(火)	下請代金支払遅延等防止法 Ⅰ. 基礎コース Ⅱ. 実践コース	福岡県弁護士会所属 弁護士 山口 真彦 氏	I. 25名(内、一般：17名) Ⅱ. 25名(内、一般：17名)	ホテルクラウンパレス 小倉
< 9 > 支 部 研 修 会	【支部名】 西小倉・日明 西港・中井	11月27日(水)	漢字の姿は、心の姿 ～「令和」を歩む～	書家／文字文化文筆家 宇佐美 志都 氏	77名 (内、一般：33名)	リーガロイヤルホテル 小倉
	到津・南丘 魚町・中島	12月2日(月)	南極地域観測隊 越冬調理隊員に学ぶ ～閉鎖空間の付き合い～	元南極地域観測隊 越冬調理隊員 篠原 洋一 氏	65名 (内、一般：32名)	ホテルクラウンパレス 小倉
	浅野・堺町 砂津・富野	1月28日(火)	日本人の知らない中国 の現実	ジャーナリスト／ 拓殖大学海外事情研究所 教授 富坂 聡 氏	102名 (内、一般：42名)	リーガロイヤルホテル 小倉
	霧ヶ丘・三郎丸 城野・横代	2月6日(木)	日朝関係、日韓関係を 考える	朝鮮半島情勢研究家／ 前防衛省防衛研究所統括研究官／ 拓殖大学大学院客員教授 武貞 秀士 氏	74名 (内、一般：28名)	ベルクラシック 小倉
	守恒・徳力 葛原・曾根	3月2日(月)	ラグビーに学ぶ 最強チームの作り方	元ラグビー選手／ アスリート育成コンサルタント 今泉 清 氏	35名 (内、一般：6名)	ホテルクラウンパレス 小倉
	【前年実績】 375名(内、一般：115名)			参加者合計		353名 (内、一般：141名)

事業区分	開催日	内 容
<10> 北九州地区 5法人会 合同講演会	2月19日(水) (リーガロイヤル ホテル小倉)	① 講師：日本郵政株式会社 代表執行役社長 東京大学公共政策大学院 客員教授 増田 寛也 氏 演題：『日本の針路 ～人口減少時代を迎えて～』 ② 参加者：197名(内、一般：65名)

(5) 地域社会に貢献することを目的とする事業

事業区分	実施日	内 容
<1> 『まつりみなみ』への協賛	6月25日(火)	●小倉南区の夏祭り『まつりみなみ』への協賛として3万円支払 開催日: 8/17(土) (事務局: 小倉南区役所コミュニティ支援課)
<2> 『小倉祇園太鼓』への協賛	7月8日(月)	●小倉北区の夏祭り『小倉祇園』へ団扇:1,000本寄贈 開催日: 7/19(金)～21(日) (事務局: 小倉祇園太鼓保存振興会)
<3> わっしょい百万夏まつりへの協賛	7月30日(火)	●北九州市民の夏祭り『わっしょい百万夏まつり』への協賛として10万円支払 開催日: 8/2(金)～4(日) (事務局: わっしょい百万夏まつり振興会)
<4> 不用品等支援物資寄贈活動	活動中	●NPO法人『ブリッジ・エーシア・ジャパン (BAJ)』へ寄贈することで活動中 ※平成30年度は3回寄贈、令和元年度は5回寄贈
<5> プルトップ回収活動	回収中	●プルトップは『(一社) 環公害防止連絡協議会』へ寄付し、一定量(800kg)を超えたら車椅子にして寄贈する。 ※協議会申請単位: 20kg以上⇒平成29年度: 23.4kg、令和元年度: 22.5kg
<6> ペットボトルキャップ回収活動	回収中	●ペットボトルキャップはNPO法人を通じて『世界の子どもにワクチンを日本委員会 (JCV)』へ寄付。(ワクチン1本分≒860個相当) ※平成29年度: 76,120個(ワクチン95本分)、平成30年度: 79,480個(ワクチン99本分) ⇒令和元年度: 119,483個(ワクチン138本分)
<7> 寄付活動	2月19日(水)	●租税教室開催に関連のある小倉南区の公立小学校の次年度の新1年生(2,071名分)に対し、「登校時の防犯に配慮した名札」を寄贈 ※前年度の寄贈に対し、平成31年4月10日(水)北九州市教育委員会立会のもと、小倉南区内の全公立小学校26校を代表し、市丸小学校にて女性部会の林田部会長・異島副部会長より当該名札の贈呈式を実施
	3月6日(金)	●小倉北区・南区の「安全・安心な防犯環境づくり」に協力するために、【街頭防犯カメラ】設置推進として、街頭防犯カメラ3セット(約46万円)を寄贈<小倉北区: 1台、小倉南区: 2台設置>
<8> 第7回定時社員総会記念講演会	6月5日(水) (JR九州ステーション ホテル小倉)	①講師: 日本銀行北九州支店長 梅田 秀彦 氏 演題: 『北九州と世界経済～北九州のさらなる発展に向けて～』 ②参加者: 160名(内、一般: 17名)
<9> 女性部会講演会	6月24日(月) (ホテルクラウン パレス小倉)	①講師: 多摩大学客員教授/ソフトバンク㈱元社長室長 嶋 聡 氏 演題: 『松下幸之助と孫正義に直接学んだ超一流のリーダーシップと働き方改革』 ②参加者: 106名(内、一般: 46名)
<10> いちごプロジェクト	7月19日(金) ～7月21日(日)	●小倉祇園太鼓期間中、小倉祇園太鼓保存振興会と協力して【いちごプロジェクト】の団扇を配り、猛暑の日が続く中、『無理なく節電』をPR
<11> 日本の歴史に学ぶ会北九州(第21回セミナー)	9月4日(水) (リーガロイヤル ホテル小倉)	①講師: 政治評論家 加藤 清隆 氏 演題: 『世界の中の日本』 ②参加者: 約700名
<12> 北九州地区法人会青年部会合同講演会	10月10日(木) (ホテルクラウン パレス小倉)	①講師: エンターテインメント作家/プロデューサー 瀬崎 智文 氏 演題: 『エンターテインメントビジネスと故郷北九州市への想い』 ②参加者: 58名(内、一般: 28名)
<13> 時局講演会	10月16日(水) (JR九州ステーション ホテル小倉)	①講師: キャノングローバル戦略研究所・外交安全保障研究主幹 (株)外交政策研究所 代表 宮家 邦彦 氏 演題: 『最新の国際情勢と日本経済に与える影響』 ②参加者: 275名(内、一般: 193名)
<14> 災害復興支援活動	12月24日(火)	●令和元年8月の前線に伴う大雨により被災された佐賀県下の一般市民の方々に対する義援金を募集し、当会募集の義援金(16社より14万円)は福岡県連で取りまとめられ、日本赤十字社を通して佐賀県に寄託

2. 収益等事業

(1) 会員の福利厚生のための事業

【今年度「福利厚生制度推進計画施策」】の実行

- ① 【福利厚生制度】に関する『こくら法人会だより』の特集号No.7を製作し、受託保険会社3社の推進員・推進代理店のPR・周知を図った。
- ② また、福利厚生制度目標達成のため、受託保険会社3社の推進員・推進代理店が参加する福利厚生制度推進連絡協議会を兼ねた「厚生委員会」を開催し、活動推進を図った。

会 議 名	開催日	場 所	参加者	議事内容等
小倉法人会 福利厚生制度 推進連絡協議会	5月28日(火)	観山荘別館	35名	(1)「ふやそう2万社GOGOキャンペーン」の推進状況報告 及び「想いをつないで50年『会員企業を守りたい』キャンペーン」の推進計画 (2)平成30年度福利厚生制度推進目標達成状況報告 (3)令和元年度福利厚生制度推進目標と施策の確認

(2) 会員の交流を図るための事業

【第17回秋の夕べ】開催

- ①法人会の基本方針である『健全な納税者の団体』を踏まえて、会員同士の情報交換と連携強化に特化した親睦事業として『第17回秋の夕べ』を11月20日(水)JR九州ステーションホテル小倉5F飛翔にて開催した。(参加者:230名)
- ②小倉税務署に依頼し、「〇×方式の税金クイズ大会」を開催いただき、他にも各種アトラクション等を実施した。

3. その他

(1) 法人会認知度の向上のための全法連HP【法人会リレーニュース】への記事掲載

NO	ニュース表題	ほうじん掲載
1	一般市民の皆さん参加の『講演会』を開催 -『地域企業と地域社会の健全な発展に貢献する小倉法人会』をPR- 5～6月の間で大会主催及び共催等を含めて3件の講演会を開催	
2	今年も夏祭り本番を前に団扇を配り、法人会PRと節電を訴え！ -小倉祇園太鼓に乗せて!!- 7/9:小倉祇園太鼓で法人会PR団扇及び「いちごプロジェクト」の団扇を配布	
3	令和元年度「税制改正説明会」を開催 -地域企業の健全な発展に貢献するために!!- 7/29:過去の税制改正内容も含め、時系列で留意すべき点をわかりやすく説明	
4	今年も北九州・小倉の夏祭りで法人会をPR -地域に貢献する魅力ある法人会を目指して- 8/2～4:わっしょい百万夏まつり、8/17:まつりみなみに協賛して小倉法人会をPR	
5	「中小企業会計啓発・普及セミナー」を開催 -中小企業の存続・発展に寄与するため- 8/23:中小企業基盤整備機構と共催で、中小企業向けの会計セミナー開催	
6	「ペットボトルキャップ・プルトップ回収活動」で地域社会貢献事業を推進 9/2:「NPO法人 エコキャップ推進協会」へペットボトルキャップ等を送付	
7	今年もフリーペーパーを利用した会報誌で法人会をPR-サンデー北九州の別冊号を市民の方々へポストイン- 10/19:「サンデー北九州」の別冊号を「法人会だより」として発行して小倉法人会をPR	
8	「税を考える週間」に連携して各種の活動を推進 -地元FM局へのラジオ出演等を実施- 11/8:ラジオ出演しての法人会PR	
9	「税を考える週間」に連携して「第17回秋の夕べ」を開催 -税についての認識と会員相互の情報交換の場として- 11/20:会員親睦事業『第17回秋の夕べ』開催	
10	本年度の青年部会・女性部会による租税教育活動を開始 -税に関する中学生・高校生の作文コンクールで表彰など- 12/16:税に関する作文コンクール「小倉法人会長賞」の受賞者表彰を完了	
11	新春講演会・新年賀詞交歓会で今年の活発な法人会活動を宣言 -地域密着の魅力ある法人会活動を推進- 1/20:新春講演会・新年賀詞交歓会を開催	
12	確定申告開始時に「納税意識の高揚」のための広報活動を展開 -新聞広告と広報車で市民の皆さんにPR- 2/14:確定申告広報車出発式を実施	
13	第9回北九州地区5法人会合同講演会を開催 -多くの市民の皆さんも参加して- 2/19:日本郵政㈱代表執行役社長/東京大学公共政策大学院 客員教授の増田寛也氏による合同講演会開催	
14	『税に関する絵はがき・標語コンクール』優秀作品が決定 -今年の「小倉税務署長賞」の表彰も決定- 2/25:税に関する絵はがき・標語コンクール優秀作品の各賞決定	
15	「安心・安全な防犯環境づくり」へ警察署と連携して取り組む -今年も街頭防犯カメラ3台を寄贈- 3/6:小倉北・南警察署との協定書に基づき、本年度の街頭防犯カメラ3台の寄贈先決定	
16	北九州市小倉北区浅野3丁目・小倉記念病院前の広告塔に『税に関する標語コンクール』優秀作品を掲示 -「税知識の普及と納税意識の高揚」を図るために- 3/24:小倉北区浅野3丁目・小倉記念病院前の広告塔除幕式を実施	

※ 来年以降も、主要事業の実施内容を【法人会リレーニュース】に掲載し、認知度向上に努めていく。

Ⅳ. 会議等実施状況

(1) 社員総会、会員交流会

会 議 名	開催日	場所	参加者	議事内容等
第7回定時社員総会	6月5日(水)	JR九州 ステーション ホテル小倉	116名	報 告 事 項：令和元年度事業計画及び収支予算の件 第1号議案：平成30年度事業報告及び決算報告承認の件 第2号議案：理事及び監事選任の件
会員交流会			124名	

(2) 役員会（理事会、正副会長会議）

会 議 名	開催日	場所	参加者	議事内容等
理事会	5月7日(火) 【第1回】	ホテルクラウン パレス小倉	42名	第1号議案：第7回定時社員総会提出議案の承認 （1）平成30年度事業報告及び決算報告承認の件 （2）理事及び監事選任の件 第2号議案：第7回定時社員総会の招集決定の件
	6月5日(水) 【臨時】	JR九州 ステーション ホテル小倉	38名	第1号議案：代表理事1名選任の件 第2号議案：副会長、専務理事、常任理事選任の件
	8月21日(水) 【第2回】	ホテルクラウン パレス小倉	39名	第1号議案：令和元年度会員増強取り組みの件 第2号議案：第17回「秋の夕べ」開催の件 第3号議案：職員就業規則等一部改定の件 報 告 事 項：代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告の件
	3月23日(月) 【第3回】		45名	第1号議案：職員給与規定の一部改定の件 第2号議案：特定資産「広告塔修繕引当資産」等の一部取崩・積立の件 第3号議案：当会創立50周年・青年部会創立35周年記念事業開催の件 第4号議案：令和2年度事業計画・収支予算・資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認の件 第5号議案：令和2年度利益相反取引承認の件 報 告 事 項：令和元年度代表理事・業務執行理事の職務の執行状況報告 報 告 事 項：第8回定時社員総会開催について
正副会長会議	4月11日(木) 【第1回】	嵯峨	5名	① 第1回理事会への提出議案の協議 ② 会員状況と今後の会員拡大策について
	8月5日(月) 【第2回】	やす多	5名	① 第2回理事会への提出議案の協議 ② 第36回法人会全国大会（三重大会）への参加について ③ 当会創立50周年記念行事計画について
	3月6日(金) 【第3回】	いちか和	7名	① 第3回理事会提出議案の協議

(3) 新春講演会、新年賀詞交歓会

会 議 名	開催日	場所	参加者	議事内容等
新春講演会	1月20日(月)	JR九州 ステーション ホテル小倉	114名	講師：小倉税務署長 杉安 順造 氏 演題：『令和時代における税務行政の現状と課題』
新年賀詞交歓会			114名	

(4) 委員会（監査会含む）

会 議 名	開催日	場所	参加者	議事内容等
総務委員会	4月15日(月) 【第1回】	JR九州 ステーション ホテル小倉	12名	① 第1回理事会への提出議案の協議 ② 第1回理事会・第7回定時社員総会開催要領の協議
	8月6日(火) 【第2回】	ホテルクラウン パレス小倉	12名	① 第2回理事会への提出議案の協議
	3月11日(水) 【第3回】	JR九州 ステーション ホテル小倉	10名	① 第3回理事会への提出議案の協議
税制委員会	5月13日(月) 【第1回】	JR九州 ステーション ホテル小倉	10名	① 令和元年度税制改正の概要説明 ② 令和2年度税制改正要望事項の協議
組織委員会	5月23日(木) 【第1回】	JR九州 ステーション ホテル小倉	9名	① 平成30年度会員状況報告及び会員増強結果の報告 ② 令和元年度会員増強の取り組みと目標設定の協議
厚生委員会	5月28日(火) 【第1回】	観山荘別館	35名	① 平成30年度福利厚生制度推進目標達成状況の報告 ② 令和元年度福利厚生制度推進目標と施策の協議
研修委員会	6月20日(木) 【第1回】	ホテルクラウン パレス小倉	11名	① 平成30年度研修実績及び令和元年度研修計画の報告 ② 「税金クイズ大会」の推進内容協議 ③ インターネットセミナーの利用状況と利用推進の協議 ④ 「消費税軽減税率制度 直前説明会」の開催協議 ⑤ 時局講演会の開催協議
広報委員会	7月2日(火) 【第1回】	JR九州 ステーション ホテル小倉	8名	① 【サンデー北九州】2019春号発行結果報告 ② 小倉北区江南町・香春口交差点横の広告塔改修後の 除幕式開催結果報告 ③ 【全法連】法人会リレーニュースへの記事掲載報告 ④ 『こくら法人会だより』No.75編集方針の協議
	9月18日(水) 【第2回】		8名	① 【サンデー北九州】2019秋号の編集方針の協議 ② 北九州地区3法人会共同ラジオCM放送の協議 ③ 『こくら法人会だより』No.75発行結果報告 ④ 全法連法人会リレーニュース及び法人会PR施策報告
	12月16日(月) 【第3回】		10名	① 『こくら法人会だより』No.76編集方針の協議 ② 広報車による確定申告PR活動（出発式：2/14日実施）の協議 ③ 北九州地区5法人会合同事業 新聞広告掲載（2/16朝刊）による確定申告PR実施の協議 ④ 今年度広告塔改修についての協議 ⑤ 北九州地区3法人会共同ラジオCM放送結果報告 ⑥ 【サンデー北九州】2019秋号発行結果報告 ⑦ 令和元年度税金クイズ大会の実施結果報告
	3月12日(木) 【第4回】		10名	① 令和元年度広報事業報告及び令和2年度事業計画協議 ② 【サンデー北九州】2020春号の編集方針の協議 ③ 当会創立50周年・青年部会創立35周年事業計画の協議 ④ 「標語・絵はがき・作文コンクール」の結果報告 ⑤ 「令和元年度確定申告広報車」巡回活動結果報告 ⑥ 確定申告PRの新聞広告掲載結果報告 ⑦ 「広告塔除幕式」開催要領報告
監査会	4月12日(金)	毎日西部会館 法人会事務局	白石監事 日野監事	① 平成30年度事業報告及び決算書類の監査
秋の夕べ実行委員会	8月21日(水) 【第1回】	ホテルクラウン パレス小倉	12名	① 第16回【秋の夕べ】開催結果の報告 ② 第17回【秋の夕べ】開催要領の協議
	10月29日(火) 【第2回】	JR九州 ステーション ホテル小倉	12名	① 第17回【秋の夕べ】の参加・協賛状況の報告 ② 第17回【秋の夕べ】開催要領の最終すり合わせ 及び当日の運営協力依頼
当会創立50周年・ 青年部会創立35周年 事業実行委員会	2月18日(火) 【第1回】	JR九州 ステーション ホテル小倉	6名	① 当会創立40周年・青年部会創立25周年事業結果の報告 ② 当会創立50周年・青年部会創立35周年事業計画の協議 （開催日程、記念行事の概要、記念講演会講師 他）
	3月23日(月) 【第2回】	ホテルクラウン パレス小倉	9名	

(5) 青年部会

会 議 名	開催日	場所	参加者	議事内容等
理事会	6月18日(火)	ホテルクラウン パレス小倉	17名	第1号議案：平成30年度事業報告及び決算報告の件 第2号議案：令和元年度事業計画及び収支予算の件 第3号議案：福利厚生制度推進への取り組みの件 第4号議案：任期満了に伴う役員改選の件
総会			36名	
交流会			36名	
正副部会長会議	6月11日(火) 【第1回】	ホテルクラウン パレス小倉	8名	(1)理事会・総会への提出議案・報告事項の事前協議 (2)令和元年度の青年部会活動状況の報告
	2月20日(木) 【第2回】		6名	(1)令和元年度事業報告及び決算見込の件 (2)令和2年度事業計画案及び収支予算案の件 (3)当会創立50周年・青年部会創立35周年記念事業の件
租税教室講師 勉強会	①12月3日(火) ②12月4日(水)	毎日西部会館 会議室	①11名 ②6名	(1)令和元年度租税教室の授業の概要について (2)令和元年度租税教室の留意点等について

(6) 女性部会

会 議 名	開催日	場所	参加者	議事内容等
理事会	6月24日(月) 【第1回】	ホテルクラウン パレス小倉	21名	第1号議案：平成30年度事業報告及び決算報告の件 第2号議案：令和元年度事業計画及び収支予算の件 第3号議案：任期満了に伴う役員改選の件
総会	6月24日(月)		41名	
交流会			48名	
理事会	8月26日(月) 【第2回】	JR九州 ステーション ホテル小倉	18名	第1号議案：令和元年度推進行事の件
正副部会長会議	6月3日(月) 【第1回】	ホテルクラウン パレス小倉	7名	(1)理事会・総会への提出議案・報告事項の事前協議 (2)第14回法人会全国女性フォーラム(富山大会)参加実績報告
	7月22日(月) 【第2回】	毎日西部会館 法人会事務局	7名	(1)第1回「卓話会と税務研修会」実施内容の事前協議
	2月28日(金) 【第3回】	ホテルクラウン パレス小倉	7名	(1)令和元年度事業報告及び決算見込の件 (2)令和2年度事業計画案及び収支予算案の件 (3)第15回法人会全国女性フォーラム(愛媛大会)について (4)令和2年度税務研修会・卓話会開催要領について (5)当会創立50周年記念事業について

(7) 支部役員会

支 部 名	開催日	場 所	参加者	議事内容等
西小倉・日明支部 西港・中井支部	8月30日(金)	JR九州 ステーション ホテル小倉	25名	【議題1】令和元年度会員増強計画について 【議題2】令和元年度福利厚生制度進捗状況について 【議題3】令和元年度支部合同研修会の内容検討について
到津・南丘支部 魚町・中島支部	9月12日(木)	JR九州 ステーション ホテル小倉	21名	
浅野・堺町支部 砂津・富野支部	9月3日(火)	JR九州 ステーション ホテル小倉	27名	
霧ヶ丘・三郎丸支部 城野・横代支部	9月19日(木)	観山荘別館	23名	
葛原・曾根支部	10月11日(金)	匠膳	14名	
守恒・徳力支部	10月1日(火)	ホテルクラウン パレス小倉	16名	【議題】令和元年度会員増強計画の推進検討について
砂津・富野支部 (第2回)	11月15日(金)	毎日西部会館	8名	